

福岡県自動車整備商工組合青年部研修会が開催されました！

去る8月5日(土)、冷泉閣ホテル川端にて福岡県自動車整備商工組合の青年部研修会が開催され、講師に株式会社ダイハツ西明石代表取締役 織田久史 様をお招きしました。



研修会の様子



挨拶を行う松尾部長

織田講師が経営する(株)ダイハツ西明石は自動車販売時の自動車保険付帯率が70%を超え、そして2022年にはCS、部品用品、販売台数のトータルスコアがダイハツ工業株式会社の全ディーラーで日本一となっています。そんな卓越した経営手腕をお持ちの織田講師より、経営者としての考え方や人材開発についてご講演いただきました。

その講演内容の一部をご紹介します。まず、商品とは“価値／価格”と表現することができ、価格以上の価値をもつ商品を販売して会社の利益を高める必要があります。では、価値とは何



講演する織田講師

でしょうか？価値とは「言葉」であり、価値あるものは全て「言葉」があります。よって、何かを売りたい場合、いかに「言葉」を使うが重要とのことでした。

次は「役に立つ人から意味の有る人へ！」です。「役に立つ人」とは、お客様の言うことを何でも聞いてしまう人です。これだと従業員の負担が大きくなります。一方、「意味の有る人」とは、この人から買いたいと思わせる人とのことでした。例えば、「BABY IN CAR」は子供が乗っていることを周囲に示す標記ですが、一説によると、米国では自動車が事故を起こした時に、優先的に子供を救助するために標記しているものと、自動車販売の際にこのような豆知識を顧客に伝えることで、この人から買いたいと顧客に思わせやすくなります。従業員の価値を高めることで、従業員の負担も減少できます。

この他にも様々な経営者としての考え方や人材開発についてご講演いただき、研修会は盛会裏に終わりました。

後継者支援事業とは・・・

次代を担う若手経営者や後継者の斬新な発想や行動力を活かしたイベント・研修会のために実施するものです。